

井手やまぶき相談・支援センターだより

京都府立井手やまぶき支援学校 令和6年 10 月号



井手やまぶき相談・支援センター



ようやく秋になりましたね



暑い暑い夏が終わり、ようやく秋らしくなりましたね。暑すぎて調子を崩す子どもたちも多かったのではないかと思います。今度は急速に寒くなることも考えられます。体調や生理的基盤の乱れは行動や感情コントロールに影響を及ぼしますので、そういった視点での支援も大切にしていきたいですね。

さて、前期の井手やまぶき相談・支援センターでは、小学校高学年のお子さんに関する相談が多く寄せられました。良好な親子関係や友達関係を築くこと、自己理解、受験や進学を控えてのストレスなど、メンタル面に繋がる困難を抱えているケースが多いように感じます。日々実践できる具体的な支援策の提案とともに、各機関との連携も大切にしていきたいと考えています。



シンボルとロゴが新しくなりました!

本校のスクールキャラクターの「ラブリーやまぶー」が本センターの新しいシンボルとして誕生しました!子どもたちのハートを優しく抱きしめるイメージになっています。地域の学校に寄り添う存在として、親しんでいただくと幸いです。



研修依頼ありがとうございました!

この夏は、地域の小学校から「アセスメントとは?」「アセスメント票の書き方と活用の仕方」「言語に関わる学級での支援について」といった内容で依頼をいただき、ワークを交えた研修を実施しました。



冬の研修会

今年度も、就学前のお子さん、保護者の方々、先生方と一緒に、セッション形式での研修会を開催予定です。

日程:12月24日(火)午前
@井手やまぶき支援学校
プレイルーム他

